

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分		実績	整理番号	17	課題区分	C	令和7年5月16日	
横断的な課題		大規模災害の経験を生かした自然災害に強い地域づくりの推進						
地域重点政策		大規模災害の経験を生かし「自然災害に強い持続可能な長野地域」をつくる						長野地域振興局
実施機関		長野建設事務所			担当課	所属	長野建設事務所 計画調査課	
事業名		安全・安心な暮らしを支える土木施設見学会				電話	026-234-9540	
						E-mail	choken-keicho@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	長野地域の防災・減災に係る土木施設の見学会をとおし、公共土木施設(整備)に対しての理解及び警戒避難を適切に実施できるよう住民意識の向上を目指す。						
	現状と課題	県では、治水・砂防などの地域の安全・安心な暮らしを支える公共土木施設の整備を計画的に進める必要がある。あわせて、災害発生時の警戒避難を適切に実施するため、防災・減災に関する住民意識の向上及び防災に係る施策について住民にわかりやすく広報(説明)することが必要となっている。						
	内容 (変更後の内容)	安全・安心な暮らしを支える土木施設に触れる見学会の開催 【開催日】8月3日(土) 【見学先】地附山防災メモリアル公園を予定 【参加者】防災メモリアル公園を訪れた方を対象(事前広報実施予定) 【防災教育】災害内容及び施設の説明(必要性、効果等)、合わせて土砂災害等から身を守るための方法等について説明する。						
	事業期間	令和6年7月 ~ 令和6年8月						
事業費等	(単位:円)							
	事業を構成する細事業名等		実施内容		計画(実績)額		備考	
	土木施設見学会催行費		見学会催行		427,900		送風機設置・運転 270,000×1.1=297,000 装置操作等 119,000×1.1=130,900	
		合 計		427,900				
指標及び達成状況	成果指標			目標値		成果		達成状況
	見学参加人数			100人		30人		○ 達成
								○ 一部達成
								● 未達成
事業実績・成果	【開催日時】令和6年8月3日(土)の9:00~16:00の日程で見学会を開催。参加人数30名 【内 容】①地すべり観測センター内見学(有識者による防災教育含む) ②排水トンネル探検 ③降雨体験、土石流体験(国土交通省保有の体験車両) 【周知方法】管内小学校児童へのチラシ配布、事務所HPへの掲載により募集 【参加者感想】「地域で防災対策への理解を深めるために参加した。普段は入れない場所なので見たかった。住民の一人として、災害があった場所に住んでいるという気持ちが無ければいけないと痛感した。(信濃毎日新聞)。」等、防災意識向上に係る感想があった。 【反省】子供(小学生)を主な対象として、夏休みに開催したが、気温が高すぎ参加者が増えなかった。また、「びんずる祭」と重なったことも参加者が増えなかった要因と考えられる。							
今後の方向性	実施状況や参加者からの意見等を踏まえ、施設見学・防災教育の方法・内容等の向上・更新・充実を図りながら、継続して実施したい。(R7は長野市主催の防災訓練と連携し、成果達成を図る)							